

市民活動支援センターは、社会に貢献しようとする市民、市民活動団体を応援します

上尾市市民活動支援センター情報誌



むすびん

平成25年
1月
第7号

〒362-0075 上尾市柏座1丁目1番15号

TEL:048-778-1810 FAX:048-778-1820 E-mail:s53500@city.ageo.lg.jp

平成25年度「上尾駅前市民塾」は5月から

防災や歴史、健康いきがいなど多様なテーマで

市民活動団体が主体となって当センターと協働で平成24年11月からスタートした「上尾駅前市民塾」は、市民の皆さんから多数の応募をいただき、現在盛況のうちに開催しています。このほど25年度計画の概要がまとまりましたので、24年度の報告も含めてお知らせします。

昨年11月に行われた初回講座「中山道と上尾宿」は、グループに分かれて外に出て、氷川鍬神社や井上脇本陣、遍照院などを講師が説明しながら見学。「長く上尾に住んでいても知らないことが多く、歴史への興味も深まった」などの声が寄せられました。12月の講座「東日本大震災の教訓」では、家庭の安全を守るための具体的な対策について解説しました。↙



【上尾駅前市民塾「東日本大震災の教訓」】

25年度は5月から始まり、第1期（5-7月）のうち、5月は「市民生活のリスクと安全を守る会」の土屋信夫さんが消防士の視点から見た防災、6月は「あげおアッピーガイドの会」の雨宮悦男さんが上尾の歴史、7月は「地域活動推進の会」の柿本憲一郎さんが健康増進について講義する予定です。

なお、今後は、当センターに登録されている団体に呼び掛けて、25年度以降に開催する講座の講師を募集することになりました。

第1期（5-7月）の受講者募集は、3月の予定です。順次、「広報あげお3月号」などに詳細を掲載するほか、チラシなども発行していきますので、奮ってご応募ください。



【上尾駅前市民塾の様子。「中山道と上尾塾」】

上尾駅前市民塾は、原則毎月1回、第1土曜日午後の開催となります。定員は各回20人で、各講座とも応募者多数の場合は抽選となります。↗

上尾駅前市民塾に関する問い合わせなどは、市民活動支援センターへどうぞ。

マナー守り安全走行を～ぐるっとサイクリング同好会と市が親子教室～

「ぐるっとサイクリング同好会」(野口岩男代表)と市まちづくり計画課が実施している協働のまちづくり推進モデル事業「自転車のまち“あげお”ステップ・アップ作戦」は2年目を迎え、自転車マナーアップ講座を



【自転車を使った実技講習に取り組む子どもたち】

はじめ、走行社会実験、スタンプラリーの開催など年間を通してさまざまな事業を展開しています。➤

25年度協働モデル事業を4月から募集します！！ ～4月6日、説明会～

来年度が3年計画の最終年度となる「上尾市協働のまちづくり推進モデル事業」は、4月2日から募集する予定です。この事業は、先駆的な協働モデル事業を募集し、市民活動団体と市がともに取り組むことで、協働を促進することを目的としています。

23年度から始まり、これまでに6事業が選ばれ、さまざまな協働事業を展開しています。➤

10月27日は大石公民館で、親子自転車教室が開催され、小学生とその保護者約10組が参加し、講義や実技講習に熱心に取り組みました。

安全走行の講義では、ブリヂストンサイクルの松森好男さん、自転車安全利用指導員田村耕一さんが講師となり、交通ルールなどを説明したほか、実際に自転車を使い、乗り方の指導を行いました。

隣接する広場で行われた実技講習は、「車道での通行」、「交差点の通行」をメインに実施しました。子どもたちは、愛用の自転車を傍らに出番を待ち、手作りの信号機を持った指導員の合図に従って、順番にスタート。信号を渡る練習では、「交差点では、自転車を降りて渡ることが大事」と教えられていました。

はりきって取り組んだ子ども、保護者に激励されながらやり終えた子ども、最後にみんなで記念撮影し、講習を終えました。

募集に伴い、事業説明会と個別相談会を4月6日に当センター会議室で開催する予定です。応募を検討している団体はぜひ参加してください。

募集の詳細は「広報あげお」4月号に掲載予定です。より良い上尾市になるための提案をお待ちしています！！

桶川市が当センターを視察

桶川市の副市長、市民生活部長ほか職員4人は昨年10月31日、同市の協働センター開設予定に伴い、当センターを視察しました。

当センターの機能、施設、サービス、利用者数などについて説明を受けた後、この日、会議室を利用していた市民活動団体「上尾キワニス・ドールを創る会」の人形づくりを見学。入院している子どもたちなどに贈る人形のつくり方や活動内容などに深い興味を示していました。



【当センター視察の様子】

シリーズ 活動団体紹介



上尾にユニバーサル・カフェを作ろう

地域福祉計画をすすめる上尾市民の会

「地域福祉計画をすすめる上尾市民の会」は、コミュニティカフェに“誰でも分け隔てなく”“誰もが自分らしく協働・共生して幸せに暮らす”というコンセプトを含めた「ユニバーサル・カフェ」を市内に作ろうと、昨年6月から「1日(one day)ユニバーサル・カフェ」を展開しています。

取材に訪れた11月24日は、市コミュニティセンターで開かれた上尾消費生活展に合わせて、第4回目となる「One day カフェ」を開催し、約100人が来場



【多くの人でにぎわう「One day カフェ」】

するなど盛況でした。

店内には認知症についての展示や折り紙コーナーなどが設けられ、子どもたちは折り紙づくりに夢中になっていました。消費生活展で偶然一緒になった3人連れの女性は、「時間を気にしなくてよい」、「お茶やコーヒーも低価格」とユニバーサル・カフェの印象を語り、「いつでも来られるこんな拠点が欲しい」と要望。「誰もが気軽に立ち寄り、会話を楽しむ」というユニバーサル・カフェの目的にピッタリ合っています。

カフェプロジェクトのチームリーダー、陣ノ内文江さんは、『ささえ愛(あい)ずっとこのまちで暮らしたい』をモットーに、本格的なカフェ実現に向けて取り組んでいきたい」と抱負を話していました。

地域福祉計画をすすめる上尾市民の会

代表:梅山 文雄さん

電話:048(722)8966

会員募集中!

講座受講者有志が設立、市民活動の広がりに貢献

地域活動推進の会

平成23年10月に当センターが開催した公開講座「地域活動指導者養成講座」の受講者有志が、講座終了後に設立したグループです。

会の目標に、「地域活動指導者としてさらなるレベルアップを図る」、「既存の市民活動グループ間の情報交換を促進し、それぞれの団体の活動拡充に寄与する」、「会員それぞれが新たな市民活動グループ立ち上げにチャレンジし、『笑顔きらめく“ほっと”なま



【宮代町市民活動サポートセンターの視察の様子】

ちあげお』の実現に貢献する」を掲げて活動しています。

24年度は、市民活動団体と当センターの協働によって実施している「上尾駅前市民塾」の運営に参加し、市民活動の広がりに貢献しています。

11月には、他市の市民活動の状況を知るために、NPO法人が運営している宮代町の市民活動サポートセンターを視察しました。

会長の平井信夫さんは、「市民の目線で市民と一緒に活動している状況を知ることができ、とても勉強になりました。今後もこのような視察研修を年間行事として計画し、活動の活性化・発展につなげていきたい」と感想を話してくれました。

地域活動推進の会

代表:平井 信夫さん

電話:048(721)4434

会費:年額500円

会員募集中!



ポイント解説 Q&A

Q. 市民活動の資金調達方法は
どんなものがありますか？

A. 主な資金調達方法は次の通りです。

① 会員会費

年会費や月会費という形で、活動団体の運営や情報誌の印刷、郵送費などを賄います。

② 助成金

市民活動団体等が事業や研究に対して助成する、助成金の制度があります。しっかりした事業計画と実行、報告が不可欠です。

申請に当たっては、必要な助成制度を探し、目的や条件を確認することになります。

③ 寄付金

活動の趣旨や事業に賛同されることで、寄付金をいただくケースもあります。

④ 事業収入

研修会やイベントでの参加費、入場料、バザー、図書販売などの事業によって活動資金を捻出(ねんしゅつ)する団体もあり、工夫しながら資金的な充実を図り活動を活発化させています。



イベント ボランティア掲示板

上映会でイベントや活動をPRしませんか？

上尾に「まちの映画館」をつくる会

当センターと協働で、映画を通じた地域交流事業「みんなでつながろう 上尾」を開催します。上映会では、市民活動団体のアピールの場を設けており、①コーナーでの活動紹介②チラシの配布③上映前にステージで告知—の3つの方法があります。

◇2月3日(日)

上映:①午前10時半～②午後2時～ の2回

作品:「happy」 場所:市コミュニティセンター

上映終了後に希望者を対象とした交流会も予定しています。

問い合わせ:佐藤さん=070(5545)9821

「ちょっとだけ!! 体験ひろば」開催します

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議

華道、ヨガ、書道などさまざまなジャンルの講師によるミニ講座が体験できます。気軽に立ち寄ってみませんか。(無料、自由参加)

◇2月17日(日)午前10時～午後5時

場所:上尾ショーサンプラザ1F

連絡先:渋谷さん=048(725)5648

編集後記

◆明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひします◆「この冬は寒い日が多い」との長期予報どおり厳しい寒さが続いています。寒さ対策を万全にして春を待ちましょう◆次号は、桜が満開の4月発行の予定です♪

(照)(正)(麻)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています!

◎編集・発行 **上尾市市民活動支援センター** 

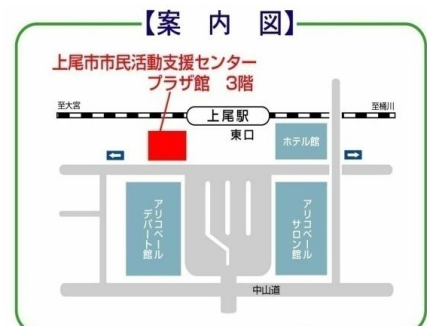
開館日:火～日 午前9時～午後9時(日曜は午後5時)まで

休館日:毎週月曜、土・日を除く祝日、年末年始

電話:048(778)1810 FAX:048(778)1820

Eメール:s53500@city.ageo.lg.jp

ホームページ:<http://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>



情報誌タイトル「むすびん」は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつきたいという思いを込めています。